

持続可能な砕石業に

日本砕石協会より1度から学識への研究助成金制度を運用してきた。これまでの研究助成金は、土木系等専門学校の家族推薦で、これまでの研究内容が、今の研究テーマについて



熊本高専 松本武樹准教授

サステイナブル3視点で検証

砕石を併用したローカルコンクリートの検討を行ったが、これら3つの視点から検証する必要がある。Aは、砕石の活用によるCO₂削減効果、Bは、砕石の活用によるコスト削減効果、Cは、砕石の活用による環境負荷低減効果である。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。

CN、乾燥収縮に技術で対応

出回る量の多い乾燥砕石は、乾燥収縮によるひび割れが問題となっている。乾燥収縮は、乾燥機による乾燥によるひび割れが問題となっている。

出回る量の多い乾燥砕石は、乾燥収縮によるひび割れが問題となっている。乾燥収縮は、乾燥機による乾燥によるひび割れが問題となっている。

出回る量の多い乾燥砕石は、乾燥収縮によるひび割れが問題となっている。乾燥収縮は、乾燥機による乾燥によるひび割れが問題となっている。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。

砕石1トン当たり、乾燥1トンあたり1.5トン程度の水分を必要とする。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。乾燥機は、砕石の含水率を調整するために必要である。